

令和6年度 研究部運営計画

① 運営方針

- ◇ 研究主題の究明に向けて計画的・実践的に研究を推進し、指導の改善に生きる資料の提供に努める。
- ◇ 研究協力員と連携し、組織的な研究を一層充実させる。
- ◇ 研究相談や各研究機関との研究交流を積極的に推進し、管内各学校のニーズに応える情報の提供や交換に努める。

② 業務内容

ア 共同研究

- 研究主題：「学びの転換期における新たな学びの実現に向けた実践的研究」
～「子どもに委ねる授業」づくりを通して～
- 研究の内容：研究員、研究協力員による授業実践及び理論研究
視点1「学びの目標」 視点2「学びの方法」 視点3「学びの土台」
- 研究推進の方法
 - <研究期間> 令和6年度からの2か年継続研究（1年次）～『研究紀要』30号
 - <研究対象> 全教科・領域
 - <研究方法>
 - ・理論研究：研究員会議による理論の検討、合同研究会議による理論の深化
 - ・実践研究：研究員による提案授業、研究協力員による検証授業
- 研究協力員
 - ・工 藤 琴 子 教諭 （留萌市立港南中学校）
 - ・佐々木 唯 衣 教諭 （天塩町立天塩小学校）
- 研究分担
〈研究員〉
 - ・研究員会議で、研究主題を解明するための計画を立案するとともに、実践にあたっての基本的な考えなど理論研究を進める。
 - ・研究協力員と共同研究を進めることにより、研究の相互交流を図る。
 - ・理論研究と実践研究の統合による検証授業に参画し、実践資料の収集と活用に努める。
〈研究協力員〉
 - ・研究所の考えに基づいた授業実践を行うことにより、授業改善の方策を追究し、研究の深化を図る。
 - ・研究員と連携し、理論研究と実践研究の統合による検証授業を行う。
 - ・研究所と共同研究を進めることにより、研究の相互交流を図るとともに、実践資料を提供する。
- イ 全国研究所連盟・北海道教育研究所連盟とのつながり
 - 北海道教育研究所連盟夏季所員学習会 7月30日
 - 全国教育研究所連盟研究協議会（北海道大会）
兼第79回北海道教育研究所連盟研究発表大会（網走大会）8月29日～30日
 - 北海道教育研究所連盟冬季学習会 11月21日
- ウ 研究相談・研究交流
 - 研究相談 … 管内各学校の研究に対する支援を行う。
 - 各研究団体との研究交流 … 各種研究会、研修会に参加し、情報を交換する。